



とどけ、元気。つづけ、元気。



〒330-9508
埼玉県さいたま市大宮区桜木町4丁目383番地
TEL:048-644-3240 (代)

<https://www.fujiyakuhin.co.jp>



2026.06

会社案内

CORPORATE PROFILE

とどけ、元気。つづけ、元気。



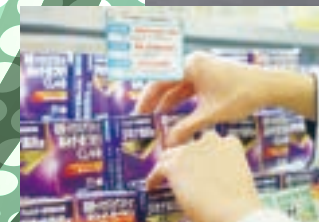
人生100年時代を生きる
すべてのひとの生活に寄り添い、
“元気”な毎日を支え続けます。



配置薬販売事業



医薬品製造事業



ドラッグストア・調剤薬局事業



トップメッセージ

当社は1930年(昭和5年)2月に富山県富山市で配置薬販売業を創業、1954年(昭和29年)4月に当時お得意先が多かった埼玉県大宮市(現・さいたま市)に本拠地を移し、法人化しました。その後販路を広げ、現在では北海道から沖縄まで、全国約240万軒のお客様に配置薬をお届けしています。

1986年(昭和61年)2月には富山市に医薬品製造工場を建設し、医薬品製造事業に参入。これにより、お客様のニーズに即応できる製販一貫体制を確立しました。また、富山工場では、環境マネジメントシステムの国際規格「ISO14001」の認証を取得するなど、環境への取り組みも積極的に行っています。

1992年(平成4年)に開始したドラッグストア事業は、ドラッグストア「セイムス」を中心に、富士薬品グループで全国に1285店の店舗(2026年3月末時点)を展開する、当社の主力事業へと成長しています。

2020年4月には、「複合型医薬品企業」としてさらなる発展と業務拡充を図るため、東京都千代田区に東京本部を新設し、本部機能を移転しました。

そして、2030年には創業100周年を迎えます。不確実性がより一層高まる時代において2030年とその先へと歩みを進めていくには、社会から必要とされる企業であるとともに、環境の変化に柔軟に対応できる組織・ビジネスモデルであることが求められます。当社が創業から変わらず続けてきたことは、ひとの生活に寄り添い、元氣なくらし

を支え続けていくことです。これこそが、富士薬品グループの社会的な存在意義であると再認識し、この想いを込めたスローガン「とどけ、元氣。つづけ、元氣。」を2021年に策定しました。また、配置薬販売とドラッグストアという2ウェイの販売チャネルに、それらを支える医薬品製造という、当社独自の製販一貫体制のビジネスモデルは、変化の激しい環境下を生き抜く大きな強みになります。

こうした100年続く企業として培ってきた信用力と、独自のビジネスモデルの強みを最大化させるべく、昨今ではDXやAI活用など新たな技術も積極的に取り組んでいます。これは、新しい価値の創造という富士薬品グループをあげての挑戦です。

創業100周年を迎える2030年とその先に向けて、富士薬品グループは「とどけ、元氣。つづけ、元氣。」のスローガンのもと一丸となり、誰もが豊かな人生を送れる社会を実現すべく精進努力してまいります。



代表取締役社長 高柳昌幸

元気な毎日を支える 複合型医薬品企業の 事業領域

ゆたかな人生は、元気な今日の積み重ねです。

だからこそ、私たちは生活の動線で寄り添い、

より良い商品やサービスをおとどけすることで、

人々の元気な毎日を支え続けていきたいと考えています。

「複合型医薬品企業」だからこそできること—

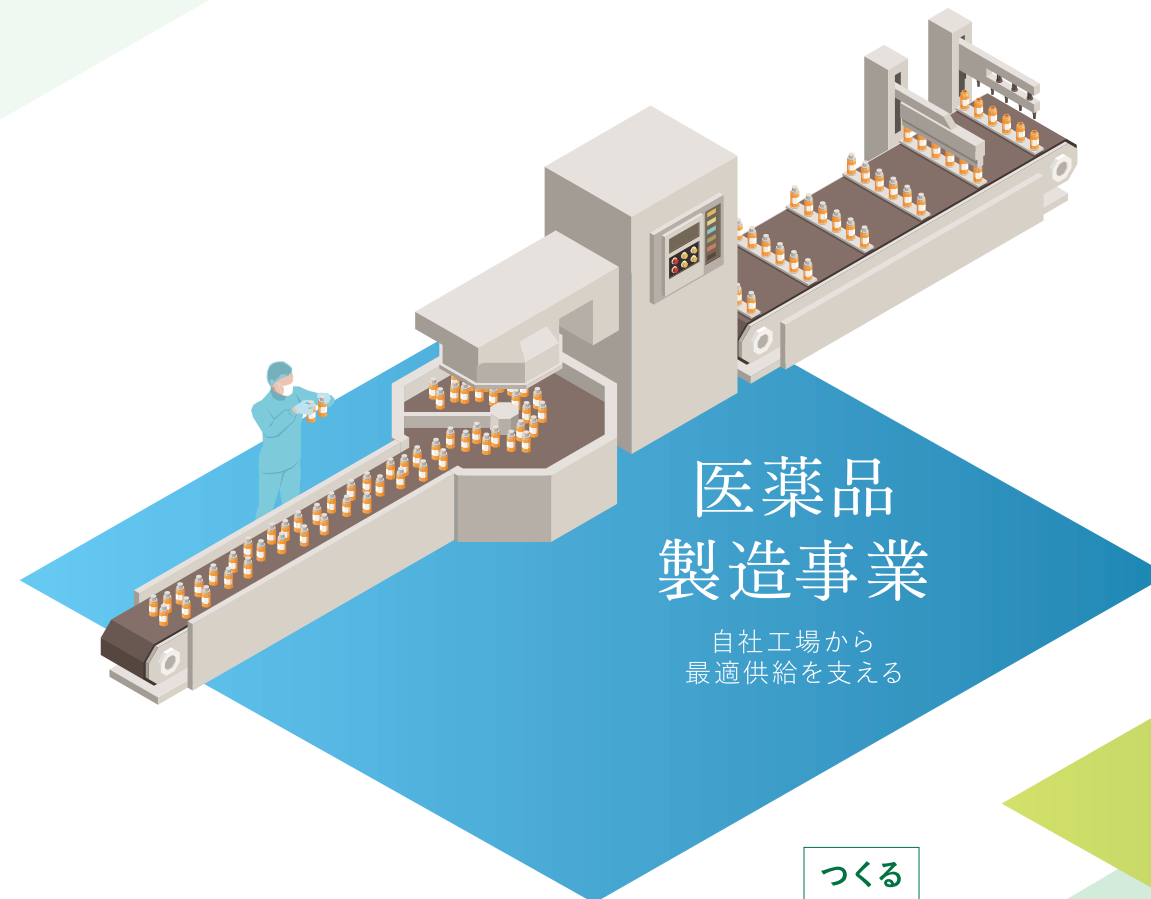
私たちはさらなる挑戦を続けます。

とどけ、元気。 つづけ、元気。

 **富士薬品グループ**

ご家庭、地域、
そして医療の最前線へ。

「つくる」から「とどける」まで、製販一貫体制の事業を展開。





配置薬販売事業

Household distribution



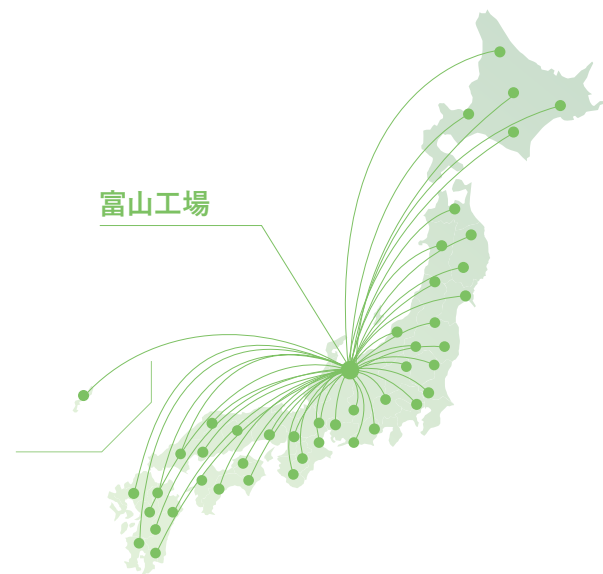
お客様のお宅を訪問し**健康と安心**を支える



身近な健康アドバイザーとして、お客様に寄り添い元気な毎日を支えます。

使った分だけお代をいただく 信用と信頼の「先用後利」のスタイル

今から約320年前に始まった、配置薬販売業。お客様にまず薬を預け、定期的に訪問してご利用のあった分だけ代金をいただき、信用と信頼に基づいた「先用後利(せんようこうり)」の商法は、長らく日本人の健康を支えてきました。富士薬品はこのビジネススタイルを受け継ぎ、主要都市232ヵ所の営業所による全国販売網を構築。お薬の補充はもちろん、健康相談やお薬の提案を通じ、お客様の身近な健康アドバイザーとして、日々の元気を支えています。



お客様の声に応える製販一貫体制で、
薬を全国240万軒のお客様へお届け。

富士薬品がお届けする配置薬のほとんどは、富山工場で製造した自社製品です。高品質なお薬をつくり、リーズナブルにお届けすることができるのは、営業社員が現場で集めたお客様の声を、医薬品製造部門にフィードバックできる、製販一貫体制だからこそ。こだわりの良質な商品・サービスをお届けすることで、現在、全国約240万軒のお客様に配置薬をご利用いただいています。



富山営業所

営業社員は「登録販売者」の有資格者。 正しい知識でセルフメディケーションを支援。

OTC医薬品(一般用医薬品)を販売するためには、薬機法で定められた「登録販売者」の資格が必要です。富士薬品では、訪問先のお客様への薬の提案はもちろん、健康・薬のご相談にお応えできるよう、営業員のほとんどが「登録販売者」の資格を保有しています。また、社員の資質向上と健全な活動のための教育も充実。健康アドバイザーとして、正しい知識のもとお客様のセルフメディケーションを支援します。



地域の「健康づくり」に貢献する 地方自治体との包括連携協定

富士薬品は、地方自治体の抱える地域住民の健康づくりをはじめとした課題に対して、配置薬販売の事業活動を通じて貢献すべく、地方自治体との連携にも取り組んでいます。行政と地域住民のハブとなり、事故防止・病氣予防に向けた情報伝達や、災害発生時における防災備品の無償提供といったことを行っています。現在は、40以上の自治体と包括連携協定を締結しています。





ドラッグストア・調剤薬局事業

Drug store and dispensing pharmacy business

健康で楽しい毎日を支える



地域で一番信頼されるドラッグストアとして、毎日の楽しさと笑顔をお届けします。

「ドラッグセイムス」をはじめ グループ一丸で全国へと店舗を拡大。

近年、自分自身の健康に責任を持ち、軽度な体調不良は自分で手当てするセルフメディケーションの考えが浸透してきました。ドラッグストアは、医薬品をはじめ多種多様な商品を取り扱うことから、地域の健康づくりの拠点としての役割が期待されています。富士薬品では、1992年にドラッグストア事業に進出。「ドラッグセイムス」の出店をはじめ、全国でドラッグストアのグループ化を推進しており、2026年3月末時点で全国に1285店舗を展開しています。



ドラッグストア事業



「ウェルビーイング」を追求し、
お客様の未病・予防への貢献をめざす。

富士薬品グループのドラッグストアは、元気な毎日の基本となる「ウェルビーイング」を追求し、未病・予防に貢献する健康に配慮した幅広い商品を取り揃えるほか、地域ニーズに応える製品・サービスや、お客様の求める専門性の高い情報の提供に努めています。さらに、医薬品企業でもある強みを生かし、高品質な自社ブランドの医薬品・健康食品を提供。これにより、お客様の身近な存在であり続けることを目指しています。

高い専門性をもったスペシャリストが
健康的で楽しい毎日をサポート。

ドラッグストアには、ビューティーケア、ヘルスケア、ニュートリションケア（栄養管理）の各分野で専門的な知識を持つスペシャリスト（カウンセラー）を育成しています。各カウンセラーは、お客様の健康・美容・食生活など様々なお悩みに向き合い、お客様がいつも笑顔で元気に安心して過ごせるようサポートします。



調剤薬局事業



薬剤師の資質向上に取り組み
患者様に選ばれるかかりつけ薬剤師へ

調剤薬局では、患者様に指名された薬剤師が専任で服薬指導を行う「かかりつけ薬剤師制度」や、通院が困難になった患者様向けに薬剤師が在宅訪問を行う「在宅医療」に取り組んでいます。また、地域医療の一端を担い、患者様に選ばれる薬剤師を育成するため、医薬に関する知識や技能の習得はもちろん、患者様と向き合い、丁寧にサポートするための研修も行っています。



全自動調剤棚

無菌調剤室



さいたま新都心調剤薬局



ドラッグストアグループ

Drug store Corporate group



それぞれの町の笑顔を支える

全国に1285店舗を展開

※2026年3月末時点



株式会社 モリキ
〈店舗名〉
ドラッグセイムス
アメリカンドラッグ



株式会社 あみはま薬局
〈店舗名〉
ドラッグストアエース



株式会社 西日本セイムス
〈店舗名〉
ドラッグセイムス



株式会社 九州セイムス
〈店舗名〉
ドラッグセイムス
くすりの救命堂



株式会社 オストジャパングループ
〈店舗名〉
ドラッグセイムス



株式会社 富士薬品
〈店舗名〉
ドラッグセイムス
ドラッグストアスマイル



株式会社 東海セイムス
〈店舗名〉
ドラッグセイムス
スーパードラッグキリン



株式会社 ユタカファーマシー
〈店舗名〉
ドラッグユタカ
くすりの太陽堂



自社グループ工場から**最適供給**を支える



富山工場



東和製薬



パナケイア製薬

現場で集めたニーズに細かく対応。求められる医薬品を効率よく製造。

製販一貫体制を支える、 富士薬品の確かな医薬品づくり

医薬品製造事業は、富士薬品の特徴である製販一貫体制の中で重要な役割を担っています。固形剤・外用剤・液剤など、多様な製剤を取り扱う複数の自社グループ工場が、製品特性に応じた設備や環境のもと、日々の生産を行っています。配置薬や店舗の現場で得られるお客様の声は、新製品の企画や開発の方向性として活かされ、製造条件の見直しにも反映されます。こうした社内製造の存在が、富士薬品らしい医薬品づくりの基盤となっています。



顆粒剤



錠剤・カプセル剤



ドリンク剤



外用剤



生産機能の中核として 多様なニーズに対応

固形剤、外用剤、液剤など多様な剤形に対応した製造設備を備え、製品ごとに最適な条件で安定した生産を行っています。医薬品の品質と安全性を確保するため、GMPに基づく厳格な管理体制と熟練した現場力で、高品質の製品を安定的に供給しています。

製剤開発を通じて新たな価値を創出

富士薬品の製造を担う生産事業本部は、医薬品の製造機能だけではありません。新たな薬の処方設計から製剤開発、工業化検討等まで一貫して対応しています。製造現場での知見を活かした実践的な開発を行うことで、スムーズな製品立ち上げや改良を可能にします。製造機能と開発機能をあわせ持つことで、スピード感のある製品化を支えています。



自社製品を自らの手でお客様へ

私たちがつくった製品は販売部門と連携し、店舗や配置薬の営業員を通じて、地域のお客様のもとへ届けられます。製造と販売が一体となった体制により、自分たちが作った製品がどのように届けられ、使われているかを常に意識する環境があります。お客様の声に耳を傾けながら、製品の使いやすさや品質向上にも継続的に取り組んでいます。



富士薬品のOTC医薬品・健康食品

日常が贈りもの。

一軒一軒、お薬をご家庭まで足を運んで届け、使った分だけお代をいただく富山の薬売り。

いつもそばに富士薬品の商品があることで、日々の健康に貢献したい。この想いこそが私たち富士薬品の商いの原点です。

富士薬品のお薬は、最長で5年という長い使用期限。必要となるその日まで常備しておけるようにしています。

また、自社開発している一般用医薬品と健康食品の販売は、自社が運営するセイムスなどのドラッグストアやECサイト、配置薬といった直接お届けできるルートに限定しています。問屋さんなどにかかる費用を商品に投じることで、中身にこだわるができるからです。

効きめを大切にすることで、きょう一日をふだん通り健康に過ごしていただくこと。それが何よりの贈りものだと思うから。

富士薬品の商品には、そんな想いが込められています。

OTC医薬品



1930年に配置薬販売業を開始した当初から掲げてきた『お客様の健康を守る』をテーマに、数多くのOTC医薬品（一般用医薬品）を製造しています。かげ薬をはじめ、解熱鎮痛薬、胃腸薬など、様々なニーズを取り入れた商品を開発しており、現在約115商品を取扱っています。生活の中で起こる体調の変化や様々な症状に合わせて、いち早く取り入れていただけるよう、これからも先用後利の精神で商品をつくってまいります。

健康食品



『健康でい続けられる人を一人でも多く増やしたい』そんな想いで健康食品は作られています。現在42商品を販売しており、サプリメントや濃縮タイプの健康飲料（リンゴ酢・乳酸菌配合）、青汁など、シーンやニーズに合わせてお使いいただけるよう、多様な商品を展開しています。これからも商品を通じ、人々が健やかで元気な毎日を過ごすお手伝いをしてまいります。

富士薬品のスポーツ支援

富士薬品は、「とどけ、元気。つづけ、元気。」というスローガンのもと、人生100年時代を生きるすべてのひとが、今日という元気な日々を積みかさね、ゆたかな人生を送れる社会をめざしています。

そして、人々の生活に寄り添い元気を支える活動として、スポーツ支援、地域支援、災害時支援に取り組んでいます。

テニス支援 ～世界での活躍を目指す女子ジュニア選手たちを応援～

ジュニアから国際大会を戦うトップ選手まで長期にわたりサポート。



本気で世界を目指す 女子ジュニアを応援

「ワールドチャレンジプログラム」へとつながる将来有望なジュニア選手の発掘を目的とした大会です。

世界の実力を 肌で感じてほしい

海外遠征や国内合宿などの支援を通じて、「これから伸びる」世代の選手たちの背中を後押しするプログラムです。

若い時から 世界を知ってほしい

富士薬品セイムスウィメンズカップとして、国際テニス協会(ITF)大会を開催しています。

スポンサーシップ



トップアスリートを支援しています。

テニス	ゴルフ	フィギュアスケート
当社所属:内田海智プロ 当社所属:齋藤咲良プロ	スポンサー契約:渡邊彩香プロ スポンサー契約:政田夢乃プロ	スポンサー契約:大島光翔選手 スポンサー契約:藤田光里プロ

災害時支援

- 災害用医薬品等備蓄・供給業務委託契約
埼玉県と「災害用医薬品等備蓄・供給業務委託契約」を締結し、災害時に医薬品を供給する契約をしています。
- 医薬品提供・募金活動
震災をはじめ、災害発生時には医薬品の無償提供や募金活動を行っています。東日本大震災や熊本地震の際は、医薬品を無償提供しました。また、熊本地震の際は、グループ全社にて募金活動を行い、6,233,198円を日本赤十字社へ寄付しました。

埼玉県NPO基金への寄付

NPOの社会貢献活動を支援する埼玉県NPO基金への寄付を2010年から毎年行っており、累計額は1200万円を超えました。

環境活動

富山工場ではISO14001を取得し、エネルギー使用量の削減、廃棄物埋立率の削減について取り組んでおります。併せて環境配慮に関する目標や活動内容を「環境報告書」にまとめ、開示しています。

富士薬品のサステナビリティ

事業活動を通じた**社会課題**の解決に向けて。

富士薬品グループは、医薬品の開発から製造、販売までを手掛ける製販一貫体制の複合型医薬品企業です。

「とどけ、元気。つづけ、元気。」のスローガンのもと、地域のヘルスケア拠点としてのドラッグストア・調剤薬局と、お客様のもとへ訪問する配置薬販売を通じて、自社製造の医薬品をお届けしています。それにより地域社会に寄り添い、すべての人の元気な毎日を支え続けてまいります。



富士薬品のSDGs課題と取り組み

富士薬品グループは、事業活動を通じてSDGsの課題解決に貢献し、責任を果たすことを目指しています。

そのために、事業成長が寄与する「目標3」を最重要目標とし、この目標に向けて事業活動を展開していくなかで課題となる、目標7・11・12・13・15、さらにこれらを実現するうえで必要となる、目標4・5・8・10・16・17の合計12の開発目標に重点的に取り組んでいます。

富士薬品グループの持続的な事業成長が寄与する目標です。

主な取り組み

- ドラッグストア・調剤薬局事業では、医薬品の提供だけでなく、お客様の健康を身近で支える「プライマリ・ケア」に努めることで、病気にならない心と身体づくりによる、予防・未病改善への貢献に取り組んでいます。
- 配置薬販売事業では、一般用医薬品の販売における「登録販売者」の資格を持つ営業員がご家庭を定期的に訪問します。お客様に必要な薬をお届けする、地域に根差したセルフメディケーション支援サービスです。
- 富士薬品は、優良な健康経営を実践している法人として「健康経営ホワイト500」の認定を受け、地域やお取引企業に向けた健康支援にも取り組んでいます。



地域の生活を支えるヘルスケア拠点としてのドラッグストア・調剤薬局と、お客様を訪問する配置薬販売によって、ひとの生活に寄り添い、ひいては地域の発展に貢献します。

主な取り組み

- 「ドラッグストア」における専門家制度の導入
- 「オンライン服薬指導「処方箋ネット受付」により、地域のお客様がいつでもどこでも安心して薬剤師による医療が受けられる「かかりつけ薬局・薬剤師」の取り組み
- 「配置薬」における地域の人々の健康増進を目的に、新潟県南魚沼市や茨城県牛久市をはじめ40例を超える自治体と地域包括連携協定を締結
- 「配置薬」により、いつもそばに薬のある環境を提供



医薬品製造事業(生産事業本部)を中心に、自然環境の保護拡大、資源の有効活用を前提とした事業活動に取り組んでいます。

富山工場の取り組み

- 生産事業本部のISO14001認証取得
- 低炭素社会への取り組み(省エネや廃棄物削減、包材使用量削減)
- 循環型社会への取り組み(廃棄物埋め立て率削減・再資源化)
- 太陽光発電システム導入検討
- グリーン購入



その他

主な取り組み

- 店舗における太陽光発電システム導入 ※一部のセイムス店舗
- 店舗における省エネの取り組み(LED利用や、店舗により営業時間短縮など)
- 化学物質の適正管理(生産事業)
- 埼玉県NPO基金への寄付(ドラッグストアによる「花王 環境にいいもの選んで買おうキャンペーン」)



ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン(DE&I)の推進に取り組むほか、外部向けにはスポーツ支援を通じて女性の活躍を応援しています。また、ドラッグストア事業ではヘルスケアなどの専門家の育成に取り組んでいます。

主な取り組み

- 健康経営を含むDE&I推進(健康経営ホワイト500認定)
(職場環境改善、多様な人財の理解促進・活躍支援、障がい者雇用の推進・特例子会社の設置、お取引先様向けの健康支援サービスの展開)
- 「登録販売者」資格の取得支援(配置薬販売事業・ドラッグストア事業)
- ドラッグストア事業における専門性を高める研修プログラム
- 全従業員向けのオンライン学習プログラム(キャリアシップ)
- 女子テニスのジュニア選手の育成支援、ピンクリボンレディーステニス大会への協賛



法令遵守ならびに高い倫理のもと、健全で透明性の高い企業活動を行い、社会的使命を果たします。また、医療機関等の関係において透明性を確保する企業活動を行っています。

主な取り組み

- コーポレートガバナンス強化・経営の監督機能の強化(監査等委員会設置会社)
- 反社会的勢力に対する基本方針
- 企業活動と医療機関等の関係の透明性に関する指針



医薬品を通じて、患者さま、医療機関、医学研究と多方面に貢献します。



富士薬品グループの ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン(DE&I)

従業員が**元気**であり続けられる環境を

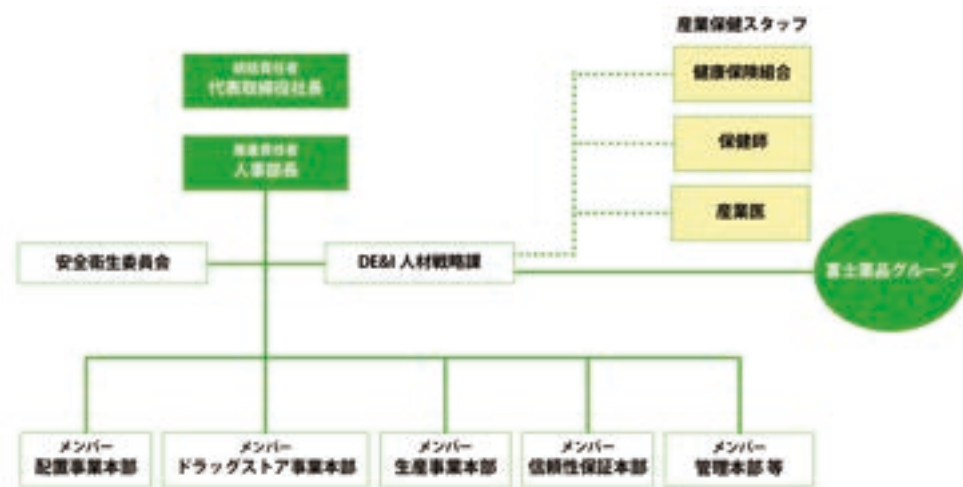


「とどけ、元気。つづけ、元気」のスローガン実現に向け
ひとり一人が元気に力を発揮できる組織へ

富士薬品グループの掲げるスローガン「とどけ、元気。つづけ、元気。」のもと、すべてのひとの「元気」を支える企業であり続けるためにも、まずは富士薬品グループで働くすべてのひとが元気でなければなりません。

また、複合型医薬品企業である富士薬品には、店舗従業員から営業職、製造職まで、多様な働き方・働く場所・年代・性別の従業員が勤務しています。

様々なバックグラウンドをもつすべてのひとが、多様性を理解し、力を発揮できる組織になるために、富士薬品はDE&Iを推進しています。



DE&I推進プロジェクト

お互いを理解し、尊重しあう組織になることをめざして
ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンの取り組み。

富士薬品グループは、お互いを理解し、尊重しあう組織・個人になることをめざして、次の取り組みを推進しています

多様な人財の理解促進・活躍支援

育児と仕事の両立支援(男女)

- 国や会社の制度、手続き方法などをまとめた、富士薬品グループ・オリジナル「子育て手帖SUKUSUKU」の配布
- 育児と仕事の両立についての教育
- 育児休業セミナーの実施
- 育児関連サービスの割引(保育、シッター等)を含む福利厚生サービスの導入
- 同じ背景をもつ従業員の横のつながりを作るため、育児休業者の会(SUKUSUKU サロン)の開催および交流目的の掲示板を設置
- フレックスやテレワーク、半日単位の年次有給休暇制度の導入・利用促進
- 育児休業を最長子供が3歳になるまで延長
- 育児短時間勤務制度を最長子供が小学校6年生になるまで延長

女性活躍支援

- 女性の健康に関する教育
- ロールモデルを用いたキャリアアップセミナーの実施

障がい者活躍支援:一人の戦力であることに自信をもって働けるよう支援

- 定期的な職場定着支援
- 柔軟な雇用環境整備
- 合理的配慮の提供
- 個人特性に応じたキャリア開発

シニア人財活躍支援

- 定年再雇用
- ミドルシニアセミナーの実施

LGBTQ :正しい理解の促進

- 従業員教育(外部講師を招いた人事、管理職、従業員向けセミナーを段階的に実施)
- 性自認、性的指向を含むあらゆるハラスメント禁止を就業規則に明記
- 啓蒙キャンペーンを開催(富士薬品RAINBOW INCLUSION DAYS)
- 従業員対応ガイドラインの策定

職場環境改善

生産性の向上、多様なバックグラウンドとの両立を支援しています。

- フレックスタイム制の導入
- テレワーク(在宅勤務)の導入
- 時間有休の導入(一部部門)
- 軽減勤務制度の導入
- 法定以上の休暇制度(育児短時間勤務最長小学6年生まで、育児休暇延長最長3歳まで)

- 定期的な従業員エンゲージメント調査の実施
- コミュニケーション促進施策(イベントの開催、各種アプリの活用など)
- ITの活用(業務管理ツール、RPAの導入など)

※業務特性上、一部富士薬品単体のみの取り組みも含む

健康経営の取り組み 健康経営優良法人2026「ホワイト500」に認定

富士薬品では、2019年4月に健康経営宣言を行って以来、ただ単に従業員の身体的な健康にだけ注目するのではなく、DE&Iの考えの中に健康経営を置き、すべての従業員が元気にいきいきと働き続けられる環境づくりを行っています。2020年3月からは、毎年「健康経営優良法人」の認定を受け、さらに2022年からはその中でも上位500社の「ホワイト500」に連続で認定されています。また、富士薬品グループ各社においても健康経営の取り組みを推進しており、2026年はグループ全体で10社が「健康経営優良法人」に認定されています。

社外からの主な評価

ホワイト500	くるみんプラス	えるぼし	PRIDE指標	スポーツエールカンパニー

富士薬品の歴史

1930

富山市で配置薬販売業を開始

[1930年2月]

1954

現・さいたま市に
有限会社
高柳薬品商会を設立

[1954年4月]



1960～

有限会社富士薬品に
商号変更

[1963年11月]



株式会社に組織変更

[1969年5月]

1980～

本社を
現在地に移転

(埼玉県さいたま市大宮区
桜木町4丁目383番地)

[1982年1月]



現・富山市婦中町に富山工場を建設

[1986年2月]



富山工場の隣地に

富士研修センターを建設

(現・富山エデュケーションセンター) [1988年10月]

配置薬全国販売網構築達成

[1989年]



配置薬営業所

1990～

ドラッグストア事業を開始

[1992年3月]



ドラッグセイムス

東和製薬株式会社の株式を取得し子会社化

[1999年9月]

2000～

株式会社パナケイア製薬の全株式を
取得し子会社化

(旧商号高岡中外製薬) [2003年3月]

株式会社モリキの株式を取得し子会社化

[2003年5月]

株式会社ユタカファーマシーの
株式を取得し子会社化

[2004年6月]

腎機能検査用薬

「イヌリード®注」発売

[2006年8月]

富山工場「ISO 14001」を取得

[2007年5月]

2010～

株式会社オストジャパングループの
全株式を取得し子会社化

[2013年2月]

痛風・高尿酸血症治療剤

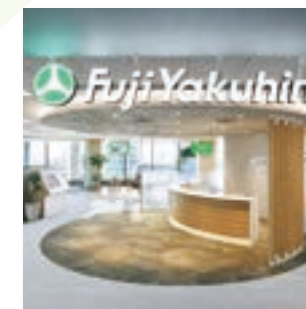
「トピロリック®錠」発売

[2013年9月]

2020～

東京本部を
東京都千代田区に
開設し、
本部機能を移転

[2020年4月]



痛風・高尿酸血症治療剤

「ユリス®錠(一般名:ドチヌラド)」発売

[2020年5月]

富士薬品グループスローガン
「とどけ、元気。つづけ、元気。」策定

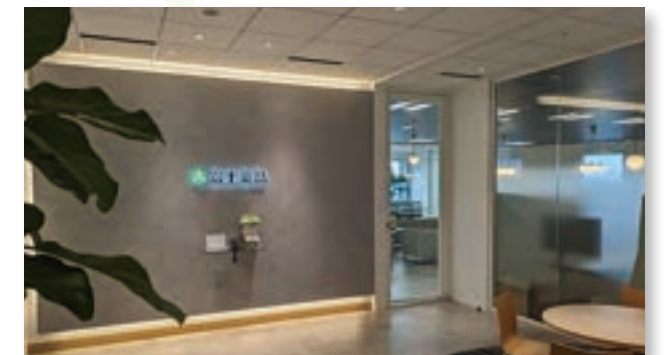
[2021年5月]

健康経営優良法人「ホワイト500」認定

[2022年3月]

大宮本部を移転

[2024年4月]



企業理念

富士薬品グループは、ニーズに即応できる
複合型医薬品企業として地域に拠点を置き、生活に寄り添う
良質な健康サービスを進化させネットワークすることで、
ひとの元気なくらしを支えてまいります

コーポレート スローガン

とどけ、元気。つづけ、元気。

ゆたかな人生は、元気な今日の積み重ねです。生活に寄り添い、より良い商品やサービスをおとどけすることで、人生100年時代を生きるすべてのひとの元気な毎日を支え続けていきます。

経営理念

- 一、富士薬品は社会のために役立つ企業でなければならない
- 一、富士薬品は永続して安定成長しなければならない
- 一、富士薬品は社員の豊かな生活を実現させなければならない
- 一、富士薬品が成長するためには健全な企業利益を確保しなければならない
- 一、富士薬品の社員は自己啓発を怠らず能力の向上につとめなければならない

会社情報

会社概要

商 号	株式会社富士薬品
創 業	1930年(昭和5年)2月
会社設立	1954年(昭和29年)4月
代表者	代表取締役社長 高柳 昌幸
本 社	〒330-9508 埼玉県さいたま市大宮区 桜木町4丁目383番地 TEL：048-644-3240(代表)
資本金	1億円
事業内容	配置薬販売事業、ドラッグストア・調剤薬局事業、医療用医薬品事業、医薬品製造事業
売上高	3,960億円(2025年度)
従業員数 (連結/パート・アルバイト等含む)	21,056名(2026年3月末現在)
配置薬営業所数	232営業所
ドラッグストア、調剤薬局 店舗数(グループ会社含む)	1,285店舗

所在地

本社	信頼性保証本部
〒330-9508 埼玉県さいたま市大宮区桜木町4丁目383番地	

大宮本部	ドラッグストア事業本部・管理本部・監査部
〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町 1丁目398番地 1 AddGrace Omiya 12階 TEL：048-644-3240(代表)	

東京本部	配置事業本部・ドラッグストア事業本部・管理本部
〒101-8189 東京都千代田区神田錦町2丁目2番地1 KANDA SQUARE 9F	

富山工場	生産事業本部
〒939-2721 富山県富山市婦中町板倉682番地 TEL：076-465-3240(代表)	

グループ会社

配置薬販売事業		ドラッグストア・調剤薬局事業	
株式会社内山薬品商会		株式会社オストジャパングループ	株式会社モリキ
株式会社コスモ薬品		株式会社東海セイムス	株式会社西日本セイムス
株式会社千葉富士薬品		株式会社あみはま薬局	株式会社九州セイムス
株式会社広田薬品販売		医薬品製造事業	
株式会社富士薬品販売		東和製薬株式会社	株式会社新生オリエックス社
株式会社 J C 薬品販売		株式会社パナケイア製薬	株式会社富士薬品ユニバーサルネット(特例子会社)
株式会社共栄薬品販売		その他	
		株式会社富士薬品ソリューションズ	

役員

取締役			
代表取締役社長	高柳 昌幸	取締役(監査等委員)	大橋 徹生
取 締 役	羽田 洋行	社外取締役(監査等委員)	小川 幸三
取 締 役	宮崎 優	社外取締役(監査等委員)	近藤 純一
取 締 役	高塚 仁	社外取締役(監査等委員)	北川 清登
取 締 役	本 拓也		
執行役員			
常務執行役員	羽田 洋行	執行役員	川西 正人
執行役員	宮崎 優	執行役員	麻生 政道
執行役員	高塚 仁	執行役員	辻合 健
執行役員	本 拓也	執行役員	布施 英紀
執行役員	鈴木 哲也	執行役員	浅井 家康
執行役員	山室 伸二	執行役員	錦織 征紀
執行役員	伊藤 秀樹	執行役員	田原 大

コーポレート・ガバナンス

富士薬品グループは、「新たな市場価値を創造する複合型医薬品企業」を目指す姿として掲げております。本目標実現のため、経営の意思決定の効率性・迅速性を確保し、一方において監査等委員会・会計監査人及び監査部による監査体制を充実させ、経営の透明性・客観性を確保しております。これにより、株主や取引先をはじめとするステークホルダーに対する責任を全うし、当グループの永続的な成長と企業価値の向上を実現することを基本的な考え方としております。

